

企画名：ネオニコフリース生産者消費者・リレー学習会の開催

団体名：生活協同組合連合会 コープ自然派事業連合

## 1. 報告要旨

諸外国でネオニコ農薬の使用規制の動きが進むなか、日本では残留農薬基準がさらに緩和され、ネオニコ農薬の使用が推奨されている。広く知られているようにネオニコ農薬についてはミツバチなど昆虫に大きな被害を与えるだけでなく、最新の科学でヒトの健康への影響が証明され、近年増加している子どもたちの発達障害の原因としても有力視されては始めている。

10の生協と生協連合会で構成される生協ネットワーク21では、ネオニコ農薬についての学習をきっかけにネオニコフリーの環境保全型農業を全国に広げることを目的にして、学習会を仙台から徳島までの7か所で開催した。この学習会には生協の組合員だけでなく、地域の消費者、生産者が560名以上の参加があった。また講演内容をA4のリーフレットに簡単にわかりやすくまとめた。「私たちの暮らしの中にあふれるネオニコ農薬」で20万部発行した。

これら1年間の取り組みが、生協ネットワークとして2018年に引き継がれることとなり、組合員にネオニコ農薬についてさらに問題提起することが確認された。また自生協の生産者にネオニコフリーの環境保全型農業に取り組んでもらうため、有機農技術の講習会を各生産地で行うことになった。

## 2. 成果物

1. リーフレット「私たちの暮らしの中にあふれるネオニコ農薬」
2. [「私たちの暮らしの中にあふれるネオニコ農薬」](#)『コープ自然派ウェブサイト』
3. 神戸にて[「ネオニコフリー想いをつなぐリレー学習会」](#)開催：参加者117名（2017.7.7）
4. 宇都宮にて[「『香害』と『ネオニコチノイド系農薬』が私たちに脅かす子どもが大変だ 大人たちもおかしい いったいなぜなの？」](#)開催：参加者90名（2017.9.6）
5. 徳島にて「」開催：参加者69名（2017.11.18）
6. 町田にて[「ネオニコフリー想いをつなぐリレー学習会」](#)開催：参加者80名（2017.12.1）
7. 仙台にて[「子どもの発達障害とネオニコチノイド系農薬」](#)開催：参加者110名（2018.1.17）
8. 名古屋にて[「ネオニコフリー想いをつなぐリレー学習会」](#)開催：参加者54名（2018.1.25）
9. 守谷にて[「ネオニコフリー想いをつなぐリレー学習会」](#)開催：参加者100名（2017.1.27）